令和6年度第二次茂原市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の取組について

平成31年4月より、第二次茂原市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に基づき、地球温暖化対策に取り組んでいます。本計画により、茂原市役所におけるすべての事務・事業に関する温室効果ガスの排出量の現況を把握するとともに、地球温暖化の発生抑制に寄与することを目指しています。

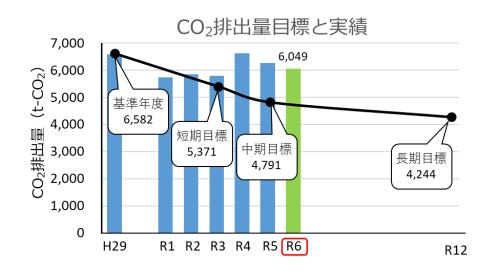
- 1. 計画期間:令和元年度~令和12年度
- 2. 対象範囲:茂原市役所のすべての事務事業(指定管理者制度による運営施設を含む)
- 3. 対象とする温室効果ガス:二酸化炭素 (CO_2) 、メタン (CH_4) 、一酸化二窒素 (N_2O) 、 ハイドロフルオロカーボン (HFC)
- 4. 削減目標:令和12年度に平成29年度比35.5%削減
- 5. 令和6年度の取組結果

照明機器の LED 化や省エネを意識した職員の行動(節電、リサイクル等)などに取り組みましたが、令和 6 年度の排出量は 6,049t- CO_2 となり、基準年度(平成 29 年度)の排出量 6,582t- CO_2 と比較すると 8.1%の減少に留まりました。長期目標の 4,244t- CO_2 まで 1,805t (29.8%)削減が必要である状況です。

排出量の多くを占める学校教育系施設や行政施設、供給処理施設においては、小中学校や本 庁舎、農業集落排水施設で削減が見られました。令和 5 年度に比べて削減された主な理由は、 光熱費が高騰していることから、経費節減のための設備の合理的運転によるものと考えられま す。

6. 今後の取り組みについて

削減目標に届かない大きな理由として、LED 化率が約27%と進んでいないことが挙げられ、早期の導入を重点的に進めていきます。また、公共施設への太陽光発電設備や蓄電池の設置については、PPA事業として令和6年度4施設、今年度2施設を対象に導入を進めており、再生可能エネルギーの導入を継続して推進して参ります。



部別・施設別 CO₂排出量の推移

部別 単位: t-CO₂

部局名	総務部	企画財政部	市民部	福祉部	経済環境部	都市建設部	本納支所	会計課	事務局	教育委員会	合計
基準年度 (H29)	846	3	256	458	915	2,065	2	0	3	2,033	6,582
R2 実績	720	2	237	410	874	1,837	1	0	0	1,770	5,852
R3 実績	731	3	233	400	849	1,799	1	0	1	1,772	5,789
R4 実績	833	3	243	424	822	1,764	1	0	1	2,526	6,616
R5 実績	826	3	229	460	779	1,621	1	0	2	2,349	6,269
R6 実績	771	2	219	516	570	1,695	1	0	2	2,273	6,049
削減率	-8.9%	-33.3%	-14.5%	12.7%	-14.9%	-17.9%	-52.0%	-	-25.3%	11.8%	8.1%

施設別 単位:t-CO₂

施設分類名	市民文化系施設	社会教育 系施設	スポー ツ・レク リエーシ ョン施設	学校教育 系施設	子育て 支援施設	保健• 福祉施設	行政系 施設	公園	供給処理 施設	その他	公用車	合計
基準年度 (H29)	536	170	188	1,404	167	34	808	30	2,627	473	144	6,582
R2 実績	383	134	2	1,411	228	31	703	30	2,385	429	118	5,852
R3 実績	357	142	75	1,355	214	31	713	28	2,384	367	120	5,789
R4 実績	471	119	194	1,956	187	33	810	28	2,329	371	118	6,616
R5 実績	488	136	197	1,781	183	31	807	20	2,181	331	113	6,269
R6 実績	470	141	206	1,675	245	33	751	15	2,071	336	106	6,049
削減率	-12.3%	-17.1%	9.6%	19.3%	46.7%	-2.9%	-7.1%	-50.9%	-21.2%	-29.0%	-26.4%	-8.1%

